

特別講演会

内田 さやか 先生
東京大学大学院 総合文化研究科
広域科学専攻 相関基礎科学系 教授



「金属酸化物クラスターを基盤とした機能性イオン結晶の創成」

日時： 12月18日（水） 13:30 ～

場所： 講義室 工112

東京大学大学院総合文化研究科の内田さやか先生は、ナノサイズのアニオン性金属酸化物クラスターを用いた材料（プロトン伝導、吸着分離、触媒）開発研究で世界をリードする研究者です。大学院集中講義で来学される機会に、特別講演をお願いしました。多くの学生、教職員の皆様のご来聴をお待ちしています。

講演内容：ポリオキソメタレート(POMs)と適切なカチオンとの複合化により、機能性イオン結晶が得られる。その特徴として、構造柔軟性、レドックス機能、吸着・活性サイトの付与、POM 分子表面の低い負電荷密度を生かしたカチオン輸送等が挙げられる。最近では、カチオン性酸化物クラスターの合成と触媒作用についても知見が得られつつある。

連絡先：先進理工系科学研究科応用化学プログラム 定金正洋（内線：4456）E-mail: sadakane09@hiroshima-u.ac.jp